

輻射式冷暖房装置「新連携」で更なるPR効果と売上拡大(上場)を目指す！

株式会社エコファクトリー（熊本県）

輻射式冷暖房SYSTEMの開発・製造・販売

1. 相談のきっかけ

- ・平成18年にエコウィンパネル・エコウインタワーを開発した。
- ・その後、エコプロダクツ大賞エコプロダクツ部門国土交通大臣賞受賞等数々の賞を受賞する。平成22年には熊本県リーディング育成企業にも認定される。
- ・上場に向けて更にPR効果を高めて売上拡大を計りたい。

2. 課題整理・分析

- ・売上は平成22年から徐々に増加、今年度は大型公共施設等への実績が見込めて数億円の予想である。
- ・平成25年～平成26年に経済産業省グローバル技術連携事業の採択を受けて、第3世代の直冷媒システムの開発を行ない事業領域を拡大出来るようになった。
- ・上場に向けてと、売上拡大には社会的信用力とイベント・報道機関等への露出機会を増やすことも重要であると判断した。

3. 解決策の提案

- ・既成概念に囚われない柔軟な発想力と技術力及び商品化するスピードの強みを持つ。
- ・一方急速に売上が拡大している。管理体制強化が急務である。
- ・原点に戻り、ビジネスの整理をして見ることも重要であることを提案する。
- ・そこで中小企業基盤整備機構が行なう新連携事業を紹介することにした。
(成長ステージに沿った支援策の提供)



4. 成果

・中小企業基盤整備機構へ実施計画書、機構内検討会議資料の提出を行なう。新規案件として認定を目指すことが決定する。その為にも更なる事業計画書のブラッシュアップが必要である。



これを通して従業員の意識醸成がなされ、上場に向けた機運が高まった。来年には認定を受けて、更にステップアップした会社組織に！（先ず10億円を目指す）

